

# もっと 姉ちゃん しゅらっ!

2010年発売予定

姉シリーズ最新作

発売決定!!

原画家は姉属性ゲーム原画家の旗手「あめらぎ琥珀」

シナリオは「つよきあ2学期ドラマCDシリーズ」で好評を博した「かずき ぶみ」

# 姉や家族の絆を大切に、ハートフルでアツトホームな 新・姉属性恋愛アドベンチャー!

## ☆ストーリー

八角橋商店街に居を構える一条家の末っ子、走馬。単身北海道に渡り、自由気ままな学園生活を送っていたが、故郷の姉からの電話により状況が一変する。

—父が倒れた。

急いで実家へと戻った走馬を待っていたのは、暗い表情をした五人の姉と、ひどくやつれた父親。

このまま北海道で暮らし、姉たちに庇護されることのない生活を満喫するつもりだった走馬だが、父の最期を看取るために故郷に戻ることを決意する。

一条家にとって縁のある学園を進学先を選び、猛勉強。見事合格を勝ち取り、走馬は三年ぶりに故郷である八角橋に戻ってきた。

これからは父のために姉たちと協力し、家族一丸となつてがんばっていくと一条家の門をくぐった走馬だったが—



## 物語の中心となる一条家の『姉』をご紹介します!!

<p><b>長女</b></p> <p><b>楓子 (ふうこ)</b> B:84 W:61 H:87</p> <p>一条家での母親的存在。ほとんどの家事は楓子がこなしている。裁縫や編み物の腕前はかなりのもので、ある程度のものであれば作ってしまう。おあらかどいつも笑顔。減多なことでは怒らないが、妹たちが道理を外れる行いをしたときは手を上げることも辞さない。やさしさの中はきびしさを備えた女性。</p>	<p><b>次女</b></p> <p><b>灯華 (とうか)</b> B:91 W:58 H:84</p> <p>天条学園の教師。家では学ばせられており、下着同然の姿でうろうろしてたりしている。しかし頼りない楓子に説教したり、妹たちの不作法も注意したりと、しっかり者の一面を見せることもある。……と思いきや走馬に悪戯したり、駄々をこねたりと子供っぽい顔も持ち合わせており、とらえどころのない性格をしている。</p>	<p><b>三女</b></p> <p><b>境 (きょう)</b> B:85 W:59 H:86</p> <p>大学三年生。冷静沈着で口数が少なく、近寄りづらい雰囲気的女性。話しかけられればちゃんと応答するし、周囲のいいところも見せるのだが、家では一人であることが多く、走馬とは生活リズムが違うこともあって、余計に顔を合わせない。</p>	<p><b>四女</b></p> <p><b>鈴音 (すずね)</b> B:83 W:56 H:82</p> <p>元気一杯のバツリガール。しかし意外と病弱で学校をたびたび休む。サービス精神旺盛でかけると思ったらすぐに行動に移す。笑顔をこらえるために身体を揺ることもいとわれないため、男子学生からは「可愛いのにいろいろ残念」という評価も頂戴している。ゆえに恋人ができる気配は一切ない。</p>	<p><b>五女</b></p> <p><b>漂緒 (みお)</b> B:73 W:50 H:75</p> <p>かなりの甘えん坊で、特に走馬にはべったり。僕から見れば兄と妹だが、漂緒の方が早く生まれていて、自分のほうがお姉ちゃんであることたびたび主張する。しかし妹のようには甘やかされるとかなり喜ぶ。なぜか常にぬいぐるみを抱いており、そのせいでちよっとだけ周囲に距離を置かれてしまう。</p>
--	--	--	--	---